

# 来春、たつの市音楽協会設立

## 生演奏の機会を創出、会員募る

たつの市で音楽家の演奏会の開催や市民が音楽を楽しむ機会を創出するため、市内で音楽活動を展開する女性5人が発起人となつて来年4月に市音楽協会を設立することになり、会員の募集を始めた。市出身か市内で演奏会を開くなどゆかりのある音楽家のほか、協会をサポートできる市民らが対象。設立発起人の肥塚康子さん(49)は「演奏家の活動の場の確保と若手の育成、市民に生の演奏を聞く機会を提供したい」と話している。

事務局は5人から協力要請を受けた童謡の里龍野文化振興財団に置く。同財団によると、音楽大を卒業して国内外で活躍するたつの市出身者や同市内の会場で演奏したことがある音楽家が多いが、「意外」と市民に知られていないのが実態。協会の設立で、地元音楽家の演奏機会の創出や会員同士の交流、プロの演奏家を目指す若者の支援、市民が生の音楽にふれる機会を増やして市の芸術文化層の拡大を目指す活動を展開するという。

音楽家はクラシックやロック、尺八などジャンルを問わず募集する。また、同協会の活動を協力してくれる市民の会員も募る。年会費2千円。

申込書は市総合文化会館赤とんぼ文化ホールホームページからダウンロードし、必要事項を記入して同財団市音楽協会設立準備事務局に(ファクス0791・63・2026)に送信する。

問い合わせは同事務局(☎0791・63・1888)。



たつの市の音楽文化向上を目指し、市音楽協会の設立を発表する設立発起人ら